

2012年5月24日

第39回JC青年の船「とうかい号」

関係者各位

2012年度公益社団法人日本青年会議所
東海地区協議会
第39回JC青年の船「とうかい号」
団 長 加藤 大武
本部長 松崎 英之

応援FAX・Eメール送付方法について

拝啓 新緑の候、皆様方におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。第39回を迎えましたJC青年の船「とうかい号」も出航に向け準備も佳境になってまいりました。これもひとえに皆様方のご支援ご協力のお陰様と厚く御礼申し上げます。

さて、第39回JC青年の船「とうかい号」事務局では、出航中におきまして乗船者に向けた多大なる応援を頂きたく、FAX及びメールを受付けいたしております。6月2日～9日の出航中、皆様からの乗船者に向けた心温まる応援FAX等を多数頂けますよう、何卒宜しく願い申し上げます。

なお、送付方法につきましては下記の通りご案内申し上げます。

敬 具

記

【FAX】

下記の番号にて、FAXが直通でつながりますのでご利用下さい。

FAX第一優先 090-3023-5205

(国内回線適用時：A4 1枚 200円程度 / 国際回線適用時：A4 1枚 2,000円程度)

繋がらない場合には通信衛星経由の国際通信用のFAX番号をご利用ください。通信費が高額となりますのでご注意ください。

(国際FAX番号：ご利用になる国際電話会社(KDDI、NTT等)+010-870-764623419)

《注意事項》

- ・送付いただきました応援FAXに対する返信は致しません。

【電報】

電報(TEL115)にてお申し込み下さい。

船に電報を打つには・・・

- ①NTT「115(電報)」をダイヤルする。
- ②船名、船舶所有者(日本チャータークルーズ(株))及び海事衛星通信(インマルサット)のファックス番号を通知する。

船名	船舶所有者	インマルサットのファックス番号	備考
ふじ丸	日本チャータークルーズ(株)	81-1200467	海域番号の通知は必要はなし

- ③受け入れ人、本文を告げる。
- ④オペレーターと内容確認の上、電話を切る。

船から陸上へ電報を打つには・・・

- ①「様式1 無線電報発信紙」（無線機に備え付け）に記入の上、無線室にて手続きを行う。
- ②料金を支払う。

《注意事項》

- ・船が渡航中のみ利用可能です。

【Eメール】

下記のメールアドレスにて電子メールがご利用になれます。

メールアドレス voy.225_00001@fujimaru.nc-cruise.co.jp

《注意事項》

- 1) 1通につき10キロバイト（約2,500文字相当）までのメールをやり取りできます。
容量を越えるものについては、送受信ができません。
- 2) ワード・エクセル・画像などの添付ファイルは送受信できません。
- 3) 本サービスにおける船陸間接続は常時ではございません。
日本標準時間で1日3回（09：00、13：00、19：00）に接続いたします。
- 4) 通信設備ならびに通信回線の状況により、サービスをご提供できない場合がございます。
- 5) 個人情報保護の観点から、当該クルーズが終了した後は、送受信された内容や記録はすべて自動的に消去されます。

※ 各応援文章の文頭にチーム名・氏名を文末には企業名・差出人名を必ず記入して下さい。

※ 事務局で内容の確認後、本人にお渡しします。